

よなごびと

| 第62回 |

東京大学RSL所属
ボート選手

とみた ちあき
富田 千愛 さん



地元の皆さんの応援が

私の原動力

富田選手がローイング(漕艇)と出会ったのは米子東高校のボート部。「姉がボートをやっていて、楽しそうだなと思った」のがきっかけだったと言います。水面を滑る感覚や水上から見る風景に魅了され、錦海ボートコースで練習を積み、明治大学進学後も競技を続け、リオ・東京と、オリンピック2大会連続出場を果たしました。現在は東京大学大学院教育学研究科身体教育学コースで、特任研究員としてボートに特化した動作の分析などの研究をしながら、ボート部に所属しパリ五輪出場をめざしています。

富田選手の活躍する軽量級の種目は、パリを最後に五輪種目から除外される動きがあり、「軽量級としての挑戦は最後になるかもしれない。集大成として出場枠をつかみ取りたい」と意欲を見せます。地元について聞かれると、「思うような結果が出せないときでも、米子の皆さんは温かく応援してくれる」とほほ笑む富田選手。声援を原動力に、4月に開催されるパリ五輪アジア・オセアニア大陸予選に向けて漕ぎ進めます。



昨年5月の東京の海の森水上競技場で行われた全日本ローイング選手権大会女子シングルスカルで優勝



インスタグラムで日々のトレーニングや東大での研究について発信中

